

申請方法については、別途掲載しています「[Better Co-being 社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム](#)」2次募集要項を確認して下さい。

令和7年度（春季） 熊本大学大学院博士課程学生支援プログラム
「AI分野を先導する異分野融合型グローバル博士人材育成プログラム（Guide4AI）」
2次募集概要

熊本大学では、AI分野をコアとした異分野融合領域における卓越した博士人材の育成を図ることを目的とした、博士後期課程及び博士課程学生を支援するプログラムを実施します。

1. 支援内容等

採用予定者数：若干名

生活費相当額：250,000円（月額）

研究費：900,000円（年額）

*生活費相当額・研究費は、博士後期課程又は博士課程に在籍する期間（標準修業年限以内）支給・配分します。

2. 応募の対象について

以下の項目のいずれにも該当する学生を対象とします。

- ・AI分野及びAI分野における新興・融合領域（次世代AI分野）の研究開発を推進している者、または自身が持つ高い専門性（バイオ、材料、社会経済、医療など）を活かしつつ、それを越えて次世代AI分野にチャレンジする者
- ・将来的に次世代AI分野を開拓・牽引していこうという志と能力を持つ者
- ・博士後期課程学生で令和6年4月以降に入学した者又は博士課程学生で令和5年4月以降に入学した者
- ・日本学術振興会の特別研究員又は国費外国人留学制度による支援若しくは本国からの奨学金等の支援を受ける外国人留学生でない者
- ・所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（概ね240万円／年）で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められない者
- ・熊本大学大学院学則第55条の規定により準用される熊本大学学則第89条に定める懲戒を受けたことがない者

なお、令和7年度のプログラム生については、Better Co-being プログラムに申請をした者のうち、本プログラムへの申請を希望した者の中から選考を実施します。選考の結果、本プログラムに採用されず、Better Co-being プログラムに採用される場合があります。

3. 採用後に求められること

- ・支援期間中、国際会議にてAI研究に関する発表（査読付き国際会議の場合は論文採択を持って発表に代えることが可能）
- ・Better Co-being プログラムと共同で実施するコロキウム及び報告会への参加
- ・研究に専念すること
- ・本学が実施する研究倫理教育及びコンプライアンス教育を受講すること
- ・毎月、在籍の確認を受けること
- ・毎年度、事業統括に研究計画書及び研究報告書を提出すること

申請方法については、別途掲載しています [「Better Co-being 社会を切り拓く異分野共創型博士イノベーター育成プログラム」2次募集要項](#)を確認して下さい。

- ・博士人材データベース（JGRAD）に登録すること